

## SPECIALIST



**ジェニファー・ジャクバウスキーさん** ■ ニュージャージー州生まれ。父親の仕事の関係で11歳のとき名古屋で1年過ごす。その後、早稲田大学に留学、JETプログラム参加などで日本に計6年滞在。2004年にBRIDGES TO JAPANを立ち上げた。

BRIDGES TO JAPAN  
TEL: 646-470-6485 / [www.bridgestojapan.com](http://www.bridgestojapan.com)

各界で活躍する人に  
それぞれにとってのキ  
ーワード、旬の話題を  
語ってもらいます!

# あの人 の キーワード

BRIDGES TO JAPAN創設者・マネジングディレクター  
ジェニファー・ジャクバウスキーさん

キワード  
和

「ブリッジズ・トゥ・ジャ  
パン」の業務は?

日米間のビジネスで円滑な関係が構築できるよう、さまざまな専門分野のパートナーと連携して幅広い業務を支援するコンサルティンググループです。一例ですが、米国の日系企業に対しては、面接の仕方、採用方針の決定、昇進など人事に関する業務のコンサルティングを行っています。

違うのは?  
違うところであり、わたしが日本の文化、社会の中で最も好きな部分でもあるのが、「コンスタントアウェイネス」です。米国人は、全員ではないですが、個々が泡の中にいて、自分を守ったり、個別に動いている感じ。日本人は、とても自然に周囲の人配慮し、ほかの人へ与える影響も別に動いています。

合計6年間、日本に住みました。父親がシェル石油のエンジニアだったので、家族と共に世界各地に住み、11歳のとき、名古屋に1年間住みました。その後、早稲田大学に留学したり、日本政府のJETプログラムを利用したり、さらに長野冬季五輪委員会のラジオ局で働くために日本に住みました。

つるから?  
ご自身にとって日本が特別なのは、なぜですか?

名古屋ではインターナショナルスクールに通いましたが、住んだのは、外国人をほとんど見掛けない普通の住宅街で、当時、日本語は話せませんでしたが、近所の子供たちと遊び、友達がたくさんできました。そのときに、何というか、つながりを感じたんです。

言葉で説明するのは難しいのですが、日本人に会った瞬間に感じる、心地よさ。中東、ロンドン、南アフリカにも住みましたが、同じように感じることはなかったし、家族も日本で素晴らしい経験をしましたが、同じように感じてはいないようです。最初は先祖に日本がいたのではと思いつたが、いらないんではない（笑）。輪廻転生は信じていませんが、強いて言えば、前世のどこかで日本人だったのではないかと思うんですね。

編集後記  
日本への愛情が、日本と米国をいろいろな角度で結び付けてくれる。だから「Bridge」ではなく「Bridges」なのですね。（田中）